

# 松江市歯と口腔の健康づくり条例

平成26年4月1日施行

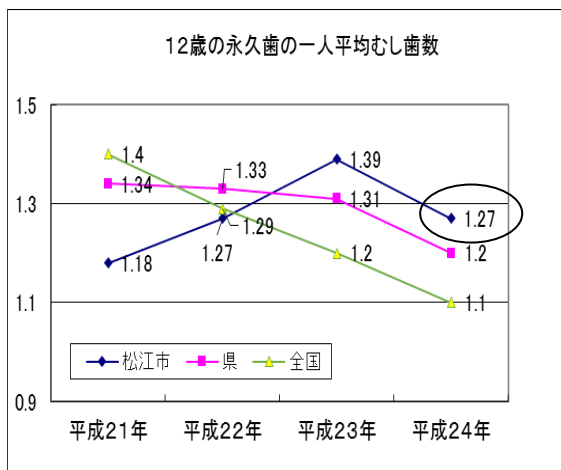


～健康寿命を延ばそう！～

歯と口腔の健康は、生涯を通じておいしく食べ、楽しく元気な生活を送るために欠かせないものです。また、食生活を豊かにするだけでなく、肥満や糖尿病など生活習慣病の予防という重要な役割を果たしています。松江市では歯と口腔の健康づくりを基に、市民の皆さまが生涯いきいきと自分らしい生活を過ごすことができるよう条例を制定しました。

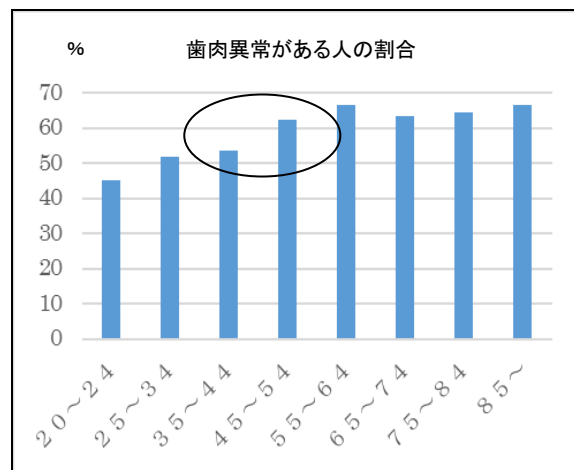
## 松江市の現状

◆松江市の12歳児一人平均むし歯数は、国、県よりも多い状況です。



※松江市学校保健統計書掲載データ

◆歯肉異常は20歳代から4割以上、45歳を過ぎると6割以上の人にみられます。



※平成22年度県民残存歯調査報告書

◆8020(80歳で歯が20本ある)を達成している人の割合は、**39.4%**です。

⇒松江市では、**50%**になることを目標としています。

